

# スコープ先端保護チューブ



内視鏡保管庫から検査室、検査室から洗浄室への内視鏡運搬時に、気をつけていても先端部をぶつけてしまい、高額修理となってしまうことは少なくありません。  
スコープ先端保護チューブはそんな運搬時の不意の衝撃からデリケートな内視鏡先端部を保護します。



ホールド部をつまんで開いて  
スコープ先端部を入れるだけ!

オートクレープ  
可能で繰り返し  
使えます!



スコープ先端保護チューブの装着例

■仕様 (素材：シリコン)

製品名	単位	商品番号	サイズ
スコープ先端保護チューブ(S)	3本入	S021107-003	長さ:150mm/外径:16mm/内径:12mm
	1本入	S021209-009	
スコープ先端保護チューブ(M)	5本入	S021107-004	長さ:180mm/外径:24mm/内径:19mm
	1本入	S021209-010	
スコープ先端保護チューブ(L)	1本入	S021303-014	長さ:240mm/外径:26mm/内径:21mm

■ご注意

- 本製品は内視鏡を持ち運ぶ際に内視鏡の先端部を保護するためのものです。それ以外の目的で使用しないでください。
- 内視鏡を洗浄、消毒又は保管する際は、必ず本製品を取り外してください。上記が遵守されない場合、細菌が繁殖し、人の生命・身体に重大な影響を及ぼす危険性があります。
- 消毒後の内視鏡には洗浄及び消毒、又は滅菌処理を行った本製品を使用してください。
- 本製品の透明度が落ちたり、装着力が弱くなったら使用しないでください。
- 本製品をご使用の際は、事前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 内視鏡の先端湾曲部ゴムを、ゆとりをもってカバーできるサイズをお選びください。

● 仕様・外観および契約条件等については、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

## スコープ先端保護チューブを ご利用中のご施設にその効果をうかがいました。

Q. 全体的に修理抑制  
効果はありましたか?

A.

静岡県立総合病院様  
明らかに修理が減ったと思います。  
八尾総合病院様  
効果を感じ、ますます修理抑制の  
意識が高まりました。

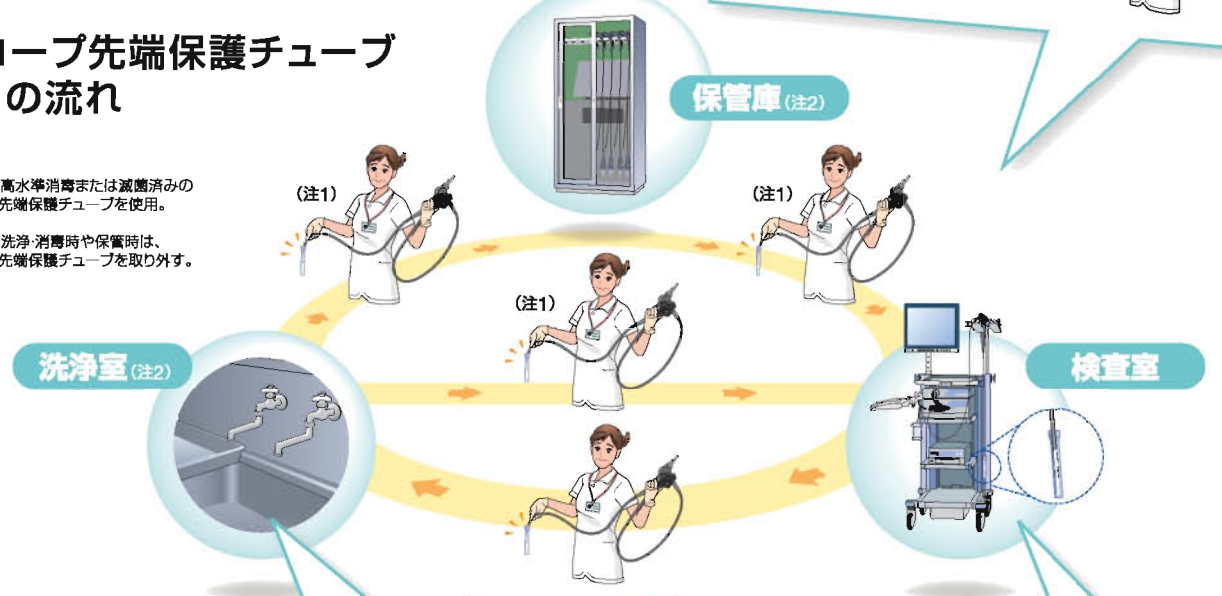
Q. 内視鏡運搬時は  
いかがですか?

A.

静岡県立総合病院様  
内視鏡をたらいの中に入れてワゴンで運搬していますが、  
内視鏡同士の干渉は抑制されています。  
八尾総合病院様  
特に検査後に内視鏡をバケツに  
入れて運ぶときに、先端部の  
保護ができて安心です。

### スコープ先端保護チューブ 1日の流れ

(注1)  
洗浄及び高水準消毒または滅菌済みの  
スコープ先端保護チューブを使用。  
(注2)  
内視鏡の洗浄・消毒時や保管時は、  
スコープ先端保護チューブを取り外す。



Q. 予備洗浄(シンク)場に  
置くときは  
いかがですか?

A.

静岡県立総合病院様  
スコープ先端保護チューブを付けていると、内視鏡先端  
部をこれまで以上に意識して扱うようになりました。  
八尾総合病院様  
気をつけていてもシンクの出し入れの  
ときは内視鏡先端部をぶつけやすい  
ので、スコープ先端保護チューブを付  
けていると保護ができて安心です。

Q. 検査前や検査後の  
スタンバイ時はいかがですか?

A.

静岡県立総合病院様  
内視鏡をトrolleyから外すときに、操作部に意識が集中して、うっかり先  
端部を床にぶつけてしまうことがありますが、スコープ先端保護チュー  
ブを付けていれば、ぶつけても強い衝撃を避けられます。  
八尾総合病院様  
検査後、内視鏡にスコープ先端保護チューブを付け  
てトrolleyに掛けるようにしてからは、先端部が揺れ  
て本体にぶつかっても先端部は保護されているの  
で、安心して次の作業に移れるようになりました。



# Case 1

## 地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院様



● 施設概要  
 病床数：720床  
 年間内視鏡症例数：約8,700例  
 保有する内視鏡ビデオスコープ数：48本  
 (内訳 上部：17本/十二指腸：5本/下部：11本/  
 小腸：1本/超音波：4本/気管支：10本)  
 〒420-8527 静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番1号  
 TEL：054-247-6111(代) http://www.shizuoka-pho.jp/sogo/  
 院長：田中 一成  
 循環器診療・がん診療・救急診療を主とし、  
 静岡県における中核医療機関・地域医療支援病院の役割を担う。

スコープ先端保護チューブ運用状況 2012年3月よりスコープ先端保護チューブの導入を開始。  
 保有するスコープ先端保護チューブ本数 Mサイズ：120本/Sサイズ：19本

### 運用方法

- 1 内視鏡保管庫から検査室へ、消毒済みのスコープ先端保護チューブを付け運搬する。
- 2 検査室では消毒済みのスコープ先端保護チューブを付けたままトrolleyに吊り下げる。
- 3 検査開始時に医師がスコープ先端保護チューブを外し、検査終了後も医師が付ける。
- 4 内視鏡にスコープ先端保護チューブを付けたまま洗浄室へ運搬する。
- 5 洗浄室ではシンクの中で内視鏡からスコープ先端保護チューブを外し、1)内視鏡は一次洗浄へ。2)スコープ先端保護チューブは洗浄後、酵素洗浄剤に浸漬。
- 6 浸漬していたスコープ先端保護チューブを中央材料室で洗浄消毒後、内視鏡室内にある保管場所に戻す。

# Case 2

## 医療法人社団藤聖会八尾総合病院様



● 施設概要  
 病床数：199床  
 年間内視鏡症例数：約3,200例  
 保有する内視鏡ビデオスコープ数：11本  
 (内訳 上部：6本/下部：3本/経鼻：2本)  
 〒939-2376 富山県富山市八尾町福島7-42  
 TEL：076-454-5000(代) http://www.yatsuo.or.jp/  
 院長：藤井 久丈  
 富山市南部地域の中核病院として  
 急性期医療から回復期医療、在宅医療までの役割を担う。

スコープ先端保護チューブ運用状況 2012年6月よりスコープ先端保護チューブの導入を開始。  
 保有するスコープ先端保護チューブ本数 Mサイズ：78本/Sサイズ：10本

### 運用方法

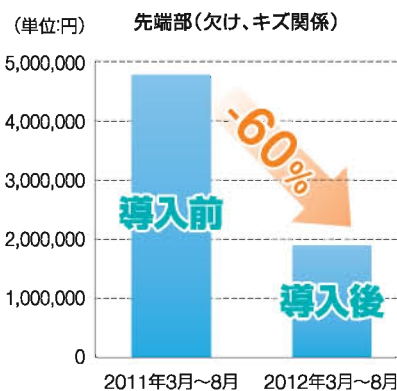
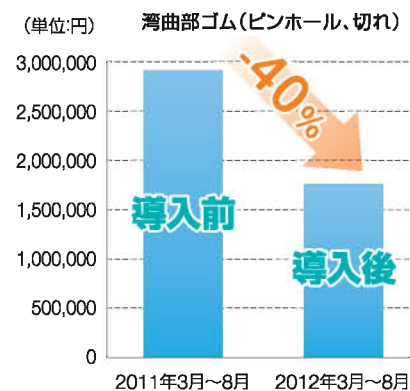
- 1 内視鏡保管庫から検査室へ、滅菌済みのスコープ先端保護チューブを付けたまま運搬する。
- 2 検査室では滅菌済みのスコープ先端保護チューブを付けたままトrolleyに吊り下げる。
- 3 検査開始時に医師がスコープ先端保護チューブを外し、検査終了後は看護師が付ける。
- 4 内視鏡にスコープ先端保護チューブを付けたまま洗浄室へ運搬する。
- 5 洗浄室ではシンクの中で内視鏡からスコープ先端保護チューブを外し、1)内視鏡は一次洗浄へ。2)スコープ先端保護チューブは洗浄後、酵素洗浄剤に浸漬。
- 6 全ての診療後、浸漬していたスコープ先端保護チューブをまとめて中央材料室でオートクレープで滅菌し、内視鏡室内にある保管場所に戻す。

### 導入効果

#### 2011年と2012年での同期間の先端部の主な修理発生状況と修理金額を比較

2011年3月～8月と2012年3月～8月 先端湾曲部ゴム修理と先端部修理についての修理発生状況

	2011年3月～8月		2012年3月～8月		差額	%	件数差
	修理金額	件数	修理金額	件数			
湾曲部ゴム (ピンホール、切れ)	2,911,530円	7	1,760,690円	2	-1,150,840円	-39.5	-5
先端部 (欠け、キズ関係)	4,761,250円	8	1,888,660円	5	-2,872,590円	-60.3	-3



導入前年度の同期間の比較で、修理件数が8件、修理費用は約400万円の減少が認められた。

### お客様の声



内視鏡室 看護師  
 清水 道子 師長(右)  
 三浦 彩乃 さん(左)

年々増加している修理件数と修理費用を低減しようと、内視鏡取り扱いなどの勉強会や取り扱いマニュアルの作成など、環境の整備などを行ってきましたが、一時的には低減はするものの再び増加していくという経過を繰り返すようになったため、スコープ先端保護チューブを導入することにしました。スコープ先端保護チューブ利用の手順や洗浄消毒方法をマニュアル化し運用を開始したところ、スタッフは「内視鏡先端部にスコープ先端保護チューブを取り付ける」という以外には、スコープ先端保護チューブ導入前と同じように内視鏡を取り扱っていましたが、昨年度に比べ修理件数が8件も減少しました。この結果を見るとスタッフ個々は内視鏡を慎重に扱っているつもりでも、さまざまな状況の中で内視鏡先端部に何かしらの衝撃が加わり破損へ繋がっていたことがうかがえました。またスコープ先端保護チューブは物理的な衝撃から内視鏡先端部を保護するというだけでなく、内視鏡を大切に扱うという意識付けになり、これも修理抑制効果のひとつになっていると感じます。

※ご施設様の結果と感想です。修理抑制効果は使用状況により異なります。

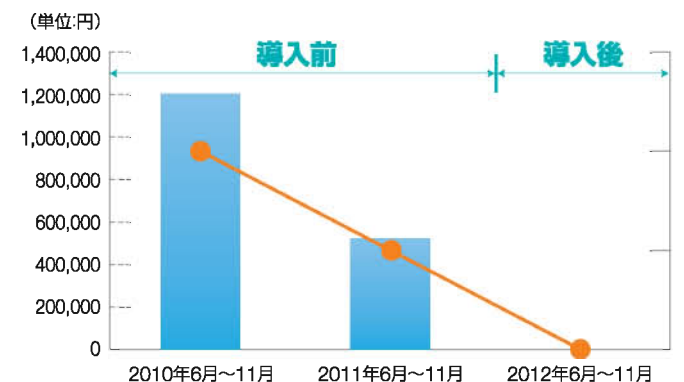
### 導入効果

#### 2010年、2011年、2012年の同期間の修理発生状況を比較

先端系修理\*1の同期間比較

\*1:先端系修理には、湾曲部ゴム・ピンホール修理は含まれていない。

	2010年6月～11月	2011年6月～11月	2012年6月～11月
金額	1,205,540円	524,010円	0円
件数	2	1	0



スコープ先端保護チューブを導入した2012年6月から11月の間に、スタッフの大幅な入れ替わりなどがあつたが、先端系の修理は0件であつた。

### お客様の声



外科(消化器科) 看護師  
 中川さん 上田さん 越後さん  
 (左) (中央) (右)

修理抑制への取り組みのひとつとして、スコープ先端保護チューブを導入しました。一般的にスタッフの入れ替えがあると、機器の取り扱いや運用に不慣れで、一時的に修理が増えることもあると思いますが、当院ではスコープ先端保護チューブを使い始めた2012年6月から11月の間に大幅なスタッフの入れ替えがあつたものの、その間の先端系の修理は0件でした。この修理抑制効果は、医師を含めスタッフ全員が感じており、これをきっかけとして益々修理抑制の意識が高まったと思います。また、内視鏡をトrolleyにかけるときや洗浄室のシンクへの出し入れの時など、気をつけていても内視鏡先端部をぶつけやすい場面においては、スコープ先端保護チューブによって保護されていると安心感がありますので、次の作業に移りやすくなったと思います。スコープ先端保護チューブ導入当初は面倒に思う気持ちもあり、使用することを忘れることもありましたが、院内で簡単な運用マニュアルを作成し、共有することですぐに慣れて、今では当たり前に使っています。

※ご施設様の結果と感想です。修理抑制効果は使用状況により異なります。